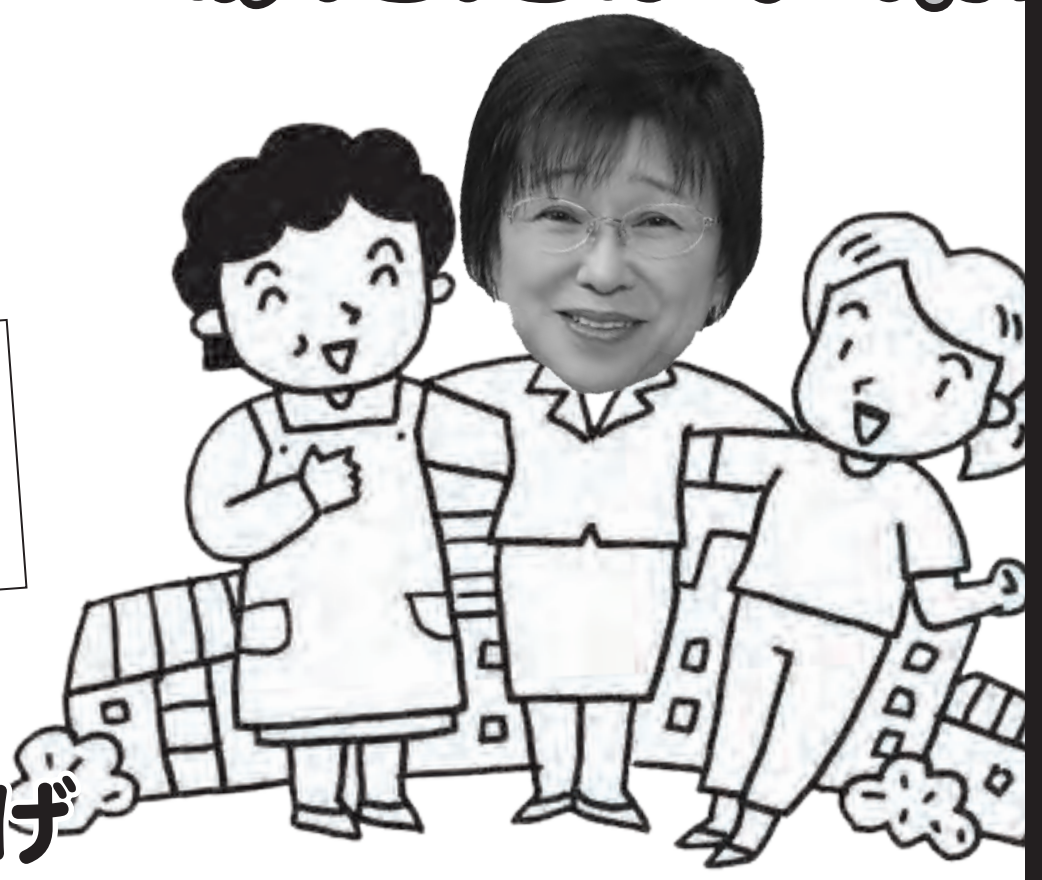
消費税増税　年金引下げ
庶民に冷たい
安倍・自公政権

くらし支える
だから あたたかい市政を

市議会議員 はせだ公子の重点政策

日本共産党



●国保税引き下げ

12億円の黒字を活用して 1世帯年間２万円引き下げを

一昨年に国保税の引き下げが実現しましたが、それでも、加入世帯の２割以上が国保税を滞納している異常事態。まだまだ国保税が高すぎるからです。市の国保会計は12億円の黒字（基金＋繰越金）。この“余裕資金”は国保税の引き下げに活用すべきです。１世帯平均２万円の引き下げは、６億6000万円でできます。

年金暮らしになり国保に入ったら、高くてびっくり。くらしにゆとりがなくなりました。
南千木町　新井康子さん

●介護保険料引下げ

1人1万円の引き下げ

消費税増税、年金引下げなど、高齢者の暮らしにおそいかかる悪政。「せめて介護保険料の引き下げを」と多くの高齢者が要望しています。１人１万円の引き下げは４億6000万円でできます。

介護保険制度の改悪に反対します

安倍・自公政権はいま、要支援者向けサービスの訪問介護と通所介護を市町村の事業に移すほか、特別養護老人ホームの入所者を要介護３以上に限定するなど、介護保険制度の大改悪を行おうとしています。こんなことになれば、保険料を払っても介護サービスを受けられない人がどんどん増えるばかりです。

介護保険の改悪をやめさせるために力を合わせます。

国はよほど高齢者に金をかけたくないようだね。要支援１・２だとヘルパーやデイサービスを使わせないよう改悪する予定と聞き、びっくりしたよ。高齢者は「早く死ね」ってことかねぇ。
鹿島町　須田欣次さん

●30人学級の拡充

小学校全学年を30人学級に

30人学級は、子どもたちの豊かな人間的成長や確かな基礎学力の獲得に大きな役割を果たします。市内の小学校すべてを30人学級にするには約50人ほどの先生を新たに採用すればいいのです。そのために必要な予算は約２億5000万円です。

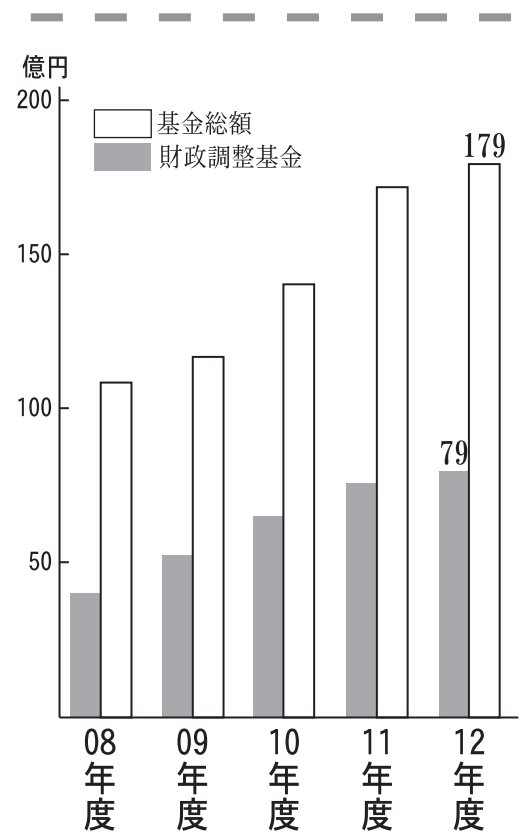
うちの小２の孫のクラスは25人。子どもたちも仲良しで先生との接触も濃密。学年が上になっても、ぜひこの人数を維持してほしいです。
境栄　岡田昭子さん

●住宅リフォーム助成制度の継続

この２年間で、３億円余の予算で約17億円の仕事を生み出しました。地域経済の活性化は市の大事な仕事。波及効果も抜群のこの制度をさらに継続させます。

リフォーム助成で外壁塗装を頼み、すっかりきれいになって年越しできました。職人さんも「仕事が増えてありがたい」って言ってましたよ。
乾町　金谷安敏さん

179億円 市民のみなさんが汗水流して納めた税金を市民のために活用させます



伊勢崎市の財政調整基金と基金総額の推移（年度末残高）

市民のみなさんが汗水流して納めた税金が市にたっぷりためこまれています。その額なんと１７９億円（２０１２年度末）。この一部を使えば、右に掲げた重点政策はすぐに実現することができます。

金庫に貯め込むのではなく、市民のくらしの支えとして生かされてこそ、税金を納めた甲斐もあるというものではないでしょうか。

ご意見・ご要望をお寄せください

私たちの政策は、みなさんの声をもとにしてつくります。ぜひいろいろなご意見をお聞かせください。<連絡先は裏面に>